

WEリーグでさいたまダービー杯、授与決定!

大野 一昨年のシーズン、女性のプロサッカーリーグであるWEリーグがスタートしました。WEリーグは、「女子サッカー・スポーツを通じ、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する」という理念を掲げ、それぞれのチームが社会貢献に取り組むなど、埼玉県が推進するSDGsや女性活躍に真剣に向かっています。素晴らしいリーグが始まり、私も大変期待しましたが、もっと盛り上がっていただきたく、応援しています。

高田 私も昨年チェアに就任してから女子の試合を見るようになりましたが、試合を見てみると選手の一人ひとりが個性を発揮しており、お互いをリスペクトしあう素敵なコミュニティがWEリーグだなと感じています。世界的にも日本の女子サッカーのレベルは非常に高い。それにもかかわらずなかなか注目されていないのは、まだスポーツ界におけるジェンダーギャップが存在しているという証左にもなっているような気がしています。もちろんもっと見ていただけるように、私たちもクラブの皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。

大野 2022-23シーズンのWEリーグは11チームで構成されていますが、その内、大宮アルディージャVENTUS、三菱重工浦和レッズレディース、ちふれASエルフェン埼玉と、3チームが埼玉県に本拠地を置くチームです。埼玉県としては、WEリーグの成功を応援したいと考え、リーグ戦におけるこの3チームの直接対決を埼玉ダービーと位置づけ、その結果等で一位に輝いたチームに埼玉県知事杯を贈ることとしました。

高田 単に競技力のみで競うのではなく、サポーターさんからの投票なども含め総合的に決められるとのことで、楽しみにしています。知事杯のトロフィーのデザイン選定にも関わらせていただきましたが、WEリーグの思いと埼玉らしさが合わさった素敵なデザインが多くあり、とてもワクワクしました。このような取り組みを通じて、埼玉県の皆さんに女子サッカー選手の躍動する試合やプレーにも注目していただけたらと思っています。



■さいたまダービーの知事杯カップ

■WEリーグ埼玉ダービー「大宮V 対 浦和」12月3日



高田春奈 (たかた はるな) ●公益社団法人日本女子サッカーリーグ (WEリーグ) 理事長 (チェア)

国際基督教大学を卒業後、ソニー入社。2005年独立/2018年JクラブのV・ファーレン長崎の上席執行役員就任/2020年同クラブ代表取締役社長就任/2022年9月公益社団法人日本女子サッカーリーグ (WEリーグ) 2代目理事長 (チェア) 就任/なでしこリーグ理事長、Jリーグ特任理事とJFA副会長も務める